



pick-up contents on this issue

p.2~3 campus

2009年
4月~12月を
振り返って

p.6~7 management

平成20年度 事業概要報告

p.8 schedule

1~3月の主な行事予定

p.4~5 circle

学生たちが
多彩に活躍
クラブ・サークル活動報告



あたらしいとし、
あたらしいきもち

NEW
YEAR
GREETINGS
2010

改革を、今日も推進している最中でござります。

明けましておめで度存じます。皆様御健やかにお年をお迎え遊した事と心からおろこび申し上げます。

このごあいさつは、昭和28年（1953）に創刊された本紙第1号にて、学園創立者・浅井淑子先生がしたたかめたものです。私が4年前に学長を拝命して最初に着手したのは、昭和14年（1939）に創立した本学園の歴史を、多くの資料を通して見つめ直し、本学の時代に求められて要素を融合し、不祥事からの再生に向けた

う存じます。皆様御健やかにお年をお迎え遊した事と心からおろこび申し上げます。

このごあいさつは、昭和28年（1953）に創刊された本紙第1号にて、学園創立者・浅井淑子先生がしたたかめたものです。私が4年前に学長を拝命して最初に着手したのは、昭和14年（1939）に創立した本学園の歴史を、多くの資料を通して見つめ直し、本学の時代に求められて要素を融合し、不祥事からの再生に向けた

教育重点大学

として

2009年は、その取り組みが組織機構の刷新という具体的な姿として見え始めた年に

改革を、今日も推進している最中でござります。

明けましておめで度存じます。皆様御健やかにお年をお迎え遊した事と心からおろこび申し上げます。

このごあいさつは、昭和28年（1953）に創刊された本紙第1号にて、学園創立者・浅井淑子先生がしたたかめたものです。私が4年前に学長を拝命して最初に着手したのは、昭和14年（1939）に創立した本学園の歴史を、多くの資料を通して見つめ直し、本学の時代に求められて要素を融合し、不祥事からの再生に向けた

北翔大学 学長
北翔大学 短期大学部 学長

遠藤 知恵子

「つながる」ことで 新たな歴史を紡ぐ年に。

NEW YEAR
GREETINGS
FROM
CHIEKO
ENDO

改革を、今日も推進している最中でござります。

明けましておめで度存じます。皆様御健やかにお年をお迎え遊した事と心からおろこび申し上げます。

このごあいさつは、昭和28年（1953）に創刊された本紙第1号にて、学園創立者・浅井淑子先生がしたたかめたものです。私が4年前に学長を拝命して最初に着手したのは、昭和14年（1939）に創立した本学園の歴史を、多くの資料を通して見つめ直し、本学の時代に求められて要素を融合し、不祥事からの再生に向けた

改革を、今日も推進している最中でござります。

明けましておめで度存じます。皆様御健やかにお年をお迎え遊した事と心からおろこび申し上げます。

このごあいさつは、昭和28年（1953）に創刊された本紙第1号にて、学園創立者・浅井淑子先生がしたたかめたものです。私が4年前に学長を拝命して最初に着手したのは、昭和14年（1939）に創立した本学園の歴史を、多くの資料を通して見つめ直し、本学の時代に求められて要素を融合し、不祥事からの再生に向けた



「教育支援総合センター学習サポート教室」



「教職センター」



「レラカムイ北海道との三者連携」



「ボブスレートラック」



山田いずみさん

北風沙織さん

北翔大学 寄付金募集のご案内

本学では、このところの経済不況により就学の継続が困難な学生が増加しており、学生への支援とあわせて、良質な教育環境を今後も維持していくために、寄付金を募集しています。

ご支援を賜りました寄付金は有効に活用させていただき、有能な人材の輩出、社会に役立つ研究成果を通して、広く社会に還元し、貢献してまいります。

ご寄付をいただいた金額に税制上の優遇措置を受けることができますので、企業等法人及び個人の皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

[募集期間]
平成26年6月まで(常時受け入れさせていただきます)

お問い合わせは企画部企画広報課まで
詳細は本学ホームページ
<http://www.hokusho-u.ac.jp>をご覧ください。

「教育」の理念

「愛と和と英知」

学校法人浅井学園は、人間関係の基本として大切な「愛」と「和」を教育理念に掲げて70年の歴史を刻んでまいりました。近年、大学としてさらに「英知」を加え、確かな知識に裏打ちされた教育の拠点を目指しています。

愛 人間の存在とその価値を認め尊敬していきたいと願う温かな心情、誠実、真心。地球規模での人類の発展と和平を願い、共生社会に生きる人間の育成。

和 互いの違いを理解したうえで取り結ばれる平和を希求する心、友情、協調性。他者への深い理解と柔軟で寛容な精神の育成。

英知 深遠な道理を探究し、深い知性、実践的な知恵。真の实在や心理を捉えることのできる認識力・実践力の育成。

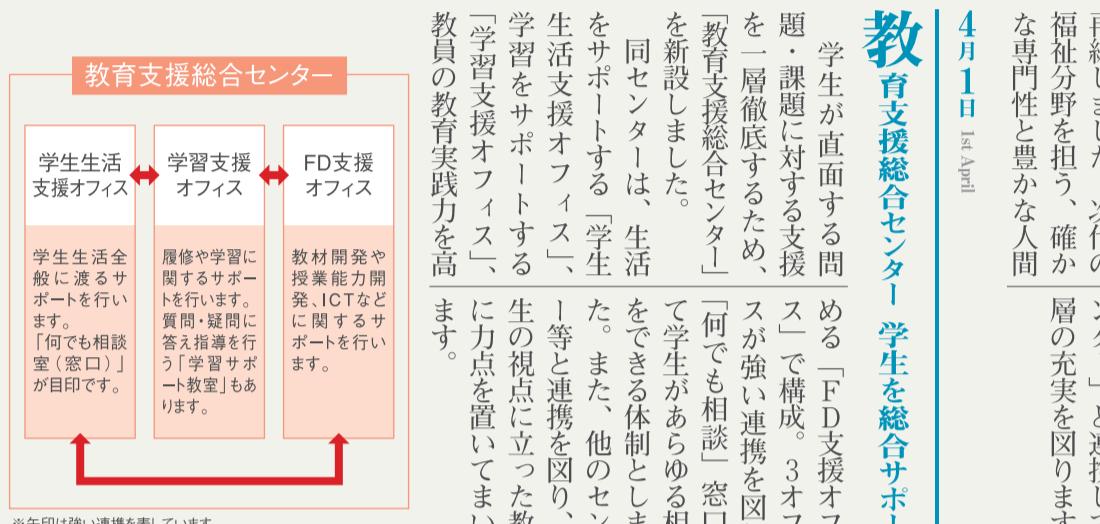
「建学」の精神

女性の社会的地位の向上を目指し、女性にふさわしい職業的技能と

幅広い教養を身につけた自立できる社会人の育成

本学の建学の精神は、自立の手段を持たず狭い社会に閉じ込められていた女性の、職業的技能と教養を身につけることを目指すという当時としては「時代を先取りする精神」をもっていました。社会は大きく変わり、今日、女性に限らず一人一人が人間として幅広い教養を身につけて自律的な社会人を育成していくことが求められています。本学は、時代を先取りする精神性を現在に生かし、新たな共生社会の創造をめざし、現代人にふさわしい専門的実践能力を身につけた「時代を切り開く人材」の育成をめざします。





※矢印は強い連携を表しています。

4月1日 1st April

新学部・新学科で心も新たにスタート

これまで培ってきたスポーツ教育をさらに充実させるため、新たに「生涯スポーツ学部」「スポーツ教育学科」を開設しました。アスレティック・トレーナー、体育教員、スポーツ指導者など、スポーツ関連の幅広い分野で活躍する人材を育成します。

また、今後の福祉が向かうべき方向性を見据えながら、人間福祉学部を「地域福祉学科」「医療福祉学科」「福祉心理学科」の3学科に再編しました。次代の福祉分野を担う、確かな専門性と豊かな人間

晴れやかに入学式 711名の新入生が誕生



4月7日 7th April

[1年次入学生]	[編入学生]
・大学院 22名	・生涯スポーツ学部 202名
・人間福祉学部 115名	・短期大学部 211名
・生涯学習システム学部 104名	
[編入学生]	
・人間福祉学部 9名	・生涯学習システム学部 48名

貢献に努めます。江別市内の小・中学生の体力向上プログラム提供などを地域

を実施。米は江別産「瑞穂のしづく」をJA道央と北海道米販売拡大委員会にご提供いただきました。企画は秋にも実施されました。

【江別市やレラカクイと「スポーツ」で三者提携】

7月13日 13th July

A道央と北海道米販売拡大委員会にご提供いただきました。企画は秋にも実施されました。

【地域の方々と一緒に楽しんだ北翔祭】

8月2日 2nd August

1年で最もキャンパスが沸き立つ1日、北翔祭。各団体による多様な出店、ダンスやお祭りムードを盛り上げました。中庭特設会場ライブには札幌のバンド「A.F.R.O.」や、「ジャパニーズ・レゲエ」を代表するデュオ「MEGARYU」をはじめ、学生バンドも数多く出演しました。このほかファッショニヨーや、ラストを彩る花火など見どころ満載の1日となりました。

【短期大学部で第三者評価実施】

9月24・25日の2日間で本学短期大学部の第三者評価・訪問調査が実施されました。(財)短期大学基準協会によるこの評価は、短期大学教育の継続的な質の保証を図り、主たる評価システムや評価結果を公表することによって広く社会の理解と支持を得ることを目的としています。

当日は外部から評価員4名が来校し、事前に提出した資料を基にした調査が行われ、無事に終了しました。今後、第三者評価審査会による審査を経て、機関別評価の決定・通知、評価結果の公表が年度末までに行われます。

【保護者懇談会を道内外5都市で開催】

10月3日 3rd October

2日間保護者懇談会が開催されました。保護者懇談会は本学の学生支援体制、進路・就職組等について説明し、

保護者の理解を深めることと学生の修学状況に対する保護者の一層の協力を求めると共に保護者の要望に応えることを目的に毎年開催しているものです。

【P AL 2Fに交流スペース】

12月7日 7th December

学生の皆さんから「空き時間に休憩や雑談のできるスペースを増やしてほしい」という要望があり、P AL 2階に交流スペース「hug（ハグ）」を開設しました。12月7日にはオープニングセレモニーを行

うれしい体験となつたようです。

【P AL 2Fに交流スペース】

12月7日 7th December

学生の皆さんから「空き時間に休憩や雑談のできるスペースを増やしてほしい」という要望があり、P AL 2階に交流スペース「hug（ハグ）」を開設しました。12月7日にはオープニングセレモニーを行

Looking back on the event from

2009.4 April to 12 December

OB・OG Report 卒業生の活躍

手の山田いづみさんと、現役の陸上競技選手である北風沙織さんが、本学の学外コーチに就任しました。山田さんはスキー部で、北風さんは陸上競技部で、それぞれ後輩たちの競技力向上をサポートしていただきます。

山田さんは、国内における女子スキージャンプのパイオニア。昨シーズンで選手を引退し、現在は現役時代から所属していた「神戸クリニック」の社員として女子ジャンプ界の発展のためにさまざまなお活動を行っています。

一方の北風さんは、中学3年生のときに100m走で全国大会優勝を果たして以来、常に女子短距離界のトップ



いました。名称は公募による「はぐ」と、人と人の温かなふれあいを表現しています。学生と教職員の交流と理解を深めるほか、才の活用できます。

休憩や雑談以外にも、空間を上手に活用して展示会やイベントの開催も可能です。そのほか有効な活用方法を現在検討中です。

また、本棚には教職員から「学生諸君にぜひ読んでほしい」とご寄贈いただいた本を並べています。ご寄贈いただきました。ご一報いただけれ

ば幸いです。



新しく完成したフリースペース「hug(ハグ)」



ボブスレー・トラック 北海道初お目見え

9月4日、本学陸上競技場にてボブスレー競技の練習用プッシュトラック(66m)の贈呈式が行われました。本学同窓会「淑萃会」から寄付贈呈していただき、同施設は、国内3番目、道内では初のプッシュトラック。陸上や球技、スキルなどに取り組む学生たちの基礎トレーニングにも利用することができます。

遠藤知恵子学長は、「この施設でトレーニングを積んだ選手の活躍は、きっと学生たちへの良い刺激となりま

す。」と感謝の弁を述べました。式典には、本学卒業生でバンクーバー五輪日本代表を目指すボブスレー・パイロット、桧野真奈美さんは、「母校でじめとした「Team Hino」の選手が参加。撮手が湧き起こりました。また、同日にはTeam Hino札幌後援会の設立も発表されました。「桜野さんは北海道が生んだ素晴らしい人材、北海道の宝です。資金面、広報



合併を果たしました。

その結果、二次選考では、生活福祉学科1名、福祉心理学科7名、健康プランニング学科18名、芸術メディア学科3名、学習コーチング学科14名、子ども学科3名、人間総合学科1名、保健体育科1名の計48名が見事に合格を果たしました。



山田いづみさん



北風沙織さん

学外コーチに卒業生2名が就任

元スキージャンプ選手の山田いづみさんと、現役の陸上競技選手である北風沙織さんが、本学の学外コーチに就任しました。山田さんはスキー部で、北風さんは陸上競技部で、それ

で後輩たちの競技力向上をサポートしていただきます。

山田さんは、国内における女子スキージャンプのパイオニア。昨シーズンで選手を引退し、現在は現役時代から所属していた「神戸クリニック」の社員として女子ジャンプ界の発展のためにさまざまな活動を行っています。

一方の北風さんは、中学3年生のときに100m走で全国大会優勝を果たして以来、常に女子短距離界のトップ

ト雷ーンングができるのはやつぱりうれしい。他競技のトレーニングにも有効に使つてほしい

た。選手による試走も行われ、約200kgのボブスレーを力強く走り組んできました。後輩たちとも、考える力を身に付けてほしいです。もちろん、そのためのアドバイスは丁寧にします。母校で後輩たちと一緒に走るのが楽しかったです。

今年度は、ハワイ州を中心に米国の大学野球選手で構成されたハワイ・アイランド・ムーバーズが7月15日から実施。また、本学から21日に来学し、合同練習および親善試合を行いました。

北翔大学は、学長の掲げるスローガン「面倒見のよい大学」を、いろいろな場面で実践しています。

そのうちの一つです。

活で経験したすべてを後輩に伝えて、いきたいです。女子ジャンプはまだ五輪種目になつていませんが、いざれは五輪に出場できるよう選手を育てたいです。

北翔大学は、学長の掲げるスローガン「面倒見のよい大学」を、いろいろな場面で実践しています。

大学の教員は、「教員になりたい」という想い、今回のお話はすぐ引け受けました。私は自分で考えてメニューを作り、練習に取り組んきました。後輩たちは、考える力を身に付けてほしいです。

北風さんは、面倒見のよい大学を実現するため努力が実り、一次試験では100名を超す学生が合格し、二次試験に進みました。

教職センターでは、この成果を受けて8月18日から9月4日まで「教員採用」二次試験を実施。また、本学から18日に部員25名がハワイ・アイランド・ムーバーズが7月29日～8月4日に来学し、合同練習および親善試合を行いました。

今年度は、ハワイ州を中心とした国際的な視野を広げる大きな経験になりました。な

お、親交流は、

硬式野球部では、学生の資質を高めるため、平成17年度より野球を通じた国際交流を行っています。

教員採用試験対策もそのうちの一つです。

北翔大学は、学生の夢を叶えるために日々の講義を充実させたものにするため努力を重ねてあります。

教員採用試験対策もそのうちの一つです。

大学の教員は、「教員になりたい」という想い、今回のお話はすぐ引け受けました。私は自分で考えてメニューを作り、練習に取り組んきました。後輩たちは、考える力を身に付けてほしいです。

北風さんは、面倒見のよい大学を実現するため努力が実り、一次試験では100名を超す学生が合格し、二次試験に進みました。

教職センターでは、この成果を受けて8月18日から9月4日まで「教員採用」二次試験を実施。また、本学から18日に部員25名がハワイ・アイランド・ムーバーズが7月29日～8月4日に来学し、合同練習および親善試合を行いました。

今年度は、ハワイ州を中心とした国際的な視野を広げる大きな経験になりました。な

お、親交流は、

「淑萃会スポーツ・文化活動振興会」設立と寄付金募集のお知らせ

趣意書

本学は創立46周年、大学の開設から12年の歴史を刻んできました。その間の卒業生は36,435名を数え社会に貢献していると自負をしているところです。

さて、機関誌17号で提案をさせていただきました寄付活動を行う事が代議員会にて決定をみる事になりました。充実した環境で社会に役立つ優秀な人材を育成する事で、大学のIdentityの確立を目指し支援をしていきます。その背景には、昨今の経済状勢、少子化といった社会状勢、母校の抱えた事情等々が挙げられます。

創立者故浅井淑子先生の自立を願う強い信念、人を思いやる深い愛の精神をもう一度思い起こし実行に移す時と考えます。皆が母校で受けた恩を後輩に伝え、またその後輩へと繋げ暖かな組織の確立を目指し、「淑萃会スポーツ・文化活動振興会」を設立し、寄付金を募集します。

事業内容／スポーツ・文化活動振興支援 1.指導者人材確保 2.環境整備 3.旅費(遠征費)の補助目標額／3千万円 ※1口2千円から何口でも可
期 間／3年間 ※平成21年12月～平成24年12月までの3年間

問い合わせ先／北翔大学同窓会淑萃会事務局 住所：〒069-8511 江別市文京台23番地 TEL・FAX: 011-387-1019 E-mail: shukusui@hokusho-u.ac.jp URL: http://www.syukusuihai.com

北海道ドレスメーカー学院(ドレメ)の軌跡

DOREME dé MODE COLLECTION 2009 70th

ドレメ最大のファッションショー「ドレメ・デ・モード・コレクション」は、学生自らが企画・演出・モデル・作品制作のすべてを手がける夢のステージ。昨年は12月4・5日の2日間、北方圏学術情報センター。

ボルトホールにて開催し、保護者の方やアパレル関連企業の皆様など多くの観客の前で、1年間の学びの集大成を華やかに表現しました。70周年を迎えた今回、オープニングでは学生たちが、記念すべき年を祝うダンスを披露。その後、各クラスごとの多彩なテーマでショードを開かれ、毎年恒例のウェディングドレス・パーティでファイナーレを迎えました。約3ヵ月間、お互いに協力し合って1つのショーを作り上げていく過程を通して、作品制作の技術向上のみならず、人間的に大きく成長した学生たち。ステージの表裏で、全員が輝いていました。





「ピア・サポートサークル」が苦小牧市立開成中学校に出向き、性教育講座を行いました。

【大学生と中学生が性について真剣トーク】
ピア・サポートサークルでは12月1日、代表の工藤早耶香さんが福井心理学科3年が苦小牧市立開成中学校に出向き、性教育講座を行いました。

【ピア・サポート】とは、対等な人々による支え合いという意味。手法として知られ、本学では2001年に福井市で「性の恋」として3年生が「異性との付き合い方」。大学生と中学生という年齢的に近い両者が、性について真剣に語り合いました。

【ピア・サポートサークル】



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

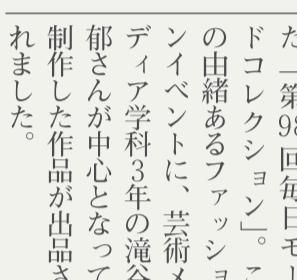
【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

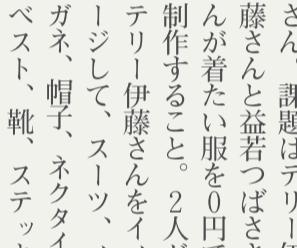
【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

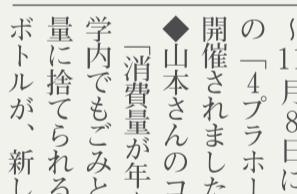
【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

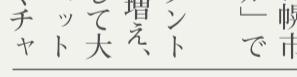
【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

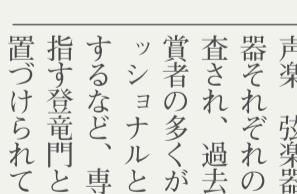
【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

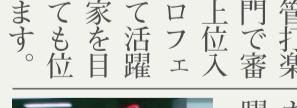
【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん



6月10～14日に開催された『YOSAKOIソーラン祭り』。本学のYOSAKOIサークルも、初日の西8丁目ステージを皮切りに、札幌市内の9会場で演舞を披露しました。

【本祭で”舞士“たちに大きな声援!】
YOSAKOI-SOYAKURO

【オリエンピック出場を目指すモーグル日本代表】
村田愛里咲さん

コラム

本学園の歴史は、ヒト・モノ・コトが多様に重なり合って築かれてきました。それ一つひとつを見つめ直し、次に積み重ねるべき一手のヒントを探ります。

温校知新

since 1939

01: 北海道ドレメ新聞 第1号 [1953]



今号1面の学長あいさつでも引用された、本紙「学園新聞 pal」の記念すべき第1号。北海道ドレスメーカー女学生創立から14年目の昭和28年(1953)1月、卒業生との連絡誌「H・D・M・J会誌」を引き継ぎ、学生編集部が「北海道ドレメ新聞」として創刊したものです。それから57年という月日が流れ、今回、第518号を発刊するまでに至りました。

第1号に目を通してみると、短歌や俳句が誌面を飾り、札幌市に「区」ではなく市内局番は1桁、広告では“総天然色”で“全日本人が10年間待ち続けた”映画「風と共に去りぬ」のロードショーが伝えられています。また、職員名簿にはしっかりと住所まで併記され、個人情報保護が叫ばれる現代では考えられないコンテンツとなっています。

もちろん「ドレメ新聞」だけあり、ファッショングに関する記事は充実。当時の浅井淑子院長も、「1953年『春』の流行」と題し、「エンパイヤ・ロック」や「ボックスジャケット」といった10個のキーワードで流行を分析した記事を寄稿されています。教員や学生による記事も多く、随所で院長と浅井猛理事長ご夫妻を指す「ママ先生」「パパ先生」というフレーズが登場。院長も、卒業生への呼び掛けにおいて在学生のことを「妹達」と表現しており、まるで学園全体が大きな家族であるかのような雰囲気が感じられます。

そんななかに、「らしさ」というタイトルの論説がありました。女性らしさと自分らしさの葛藤に揺れる、当時の女学生の気持ちを象徴するような内容で、「或る女の人が非常にお酒が好きで、皆さんのお交際で飲みに行った」ならば、これは「一般から見ると良いとは云えない」と書かれています。この辺りの文化やライフスタイルは随分と変化しましたが、教職員が親身になって学生と向き合う「本学園らしさ」は、現在もママ先生の時代からしっかりと引き継がれていると感じます。そしてもう一つ、紙面全体からじみ出ているのが、北海道・東北で最高の洋裁学校であるという誇りです。らしくて、誇れる、本学園の伝統に、これから始まる2010年の記憶が華々しく刻まれることを願います。

↑ 浅井淑子院長が自らの記事に添えた、自筆と思われるファッショング画

ました。女性らしさと自分らしさの葛藤に揺れる、当時の女学生の気持ちを象徴するような内容で、「或る女の人が非常にお酒が好きで、皆さんのお交際で飲みに行った」ならば、これは「一般から見ると良いとは云えない」と書かれています。この辺りの文化やライフスタイルは随分と変化しましたが、教職員が親身になって学生と向き合う「本学園らしさ」は、現在もママ先生の時代からしっかりと引き継がれていると感じます。そしてもう一つ、紙面全体からじみ出ているのが、北海道・東北で最高の洋裁学校であるという誇りです。らしくて、誇れる、本学園の伝統に、これから始まる2010年の記憶が華々しく刻まれることを願います。



↑ 今ではすっかり往年の名画となった「風と共に去りぬ」の公開を伝える紙面下段の広告



共 通 行 事 予 定			学 科 别 行 事 予 定	
1月 January	12日(火) 29日(金) 30日(土) 31日(日)	講義開始 卒業留学生送別会・派遣学生激励会 介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験 在学生立入禁止(通常講義・体育施設以外)	30日(土) 下旬	人間総合学科服飾美術系 学外発表会 健康プランニング学科 卒業研究発表会
2月 February	2日(火) 5日(金) 6日(土) 7日(日)	後学期講義終了(月曜日15週目授業) A日程・外国人留学生・第2期大学院・第3期編入試験 学内公開(在学生立入禁止) A日程・外国人留学生・第2期大学院・第3期編入試験 (在学生立入禁止) 北方圏学術情報センター研究成果報告会(～3/7予定)	4日(木) 12日(金) 14日(日) 上旬 上旬 中旬	人間福祉学部 卒業論文発表会 人間福祉学研究科 修士論文発表会 札幌国際スキーマラソン大会 (短期大学部こども学科) 芸術メディア学科卒業制作展・卒業演奏会 人間総合学科 養護保健系2年総合演習報告会 生涯学習研究科 修士論文発表会
3月 March	5日(金) 6日(土) 16日(火) 18日(木) 20日(土)	B日程・第4期編入試験 学内公開(在学生立入禁止) (A日程・外国人留学生・第2期大学院・第3期編入追試験 学内公開) B日程・第4期編入試験(在学生立入禁止) (A日程・外国人留学生・第2期大学院・第3期編入追試験) (B日程・第4期編入追試験) 学位記・修了証書授与式(11:00) オープンキャンパス		

北翔大学北方圏学術情報センター“ポルト”研究プロジェクト

研究成果報告会

2月7日から3月7日に、北翔大学北方圏学術情報センター(ポルト)で、研究成果報告会が開催されます。今年度は、14ある研究プロジェクトグループを領域別に3つにまとめ、シンポジウムやパネル展示、体験発表などを行います。いずれも参加は無料です。ぜひご参加ください。

教育研究領域

「教育のあり方を考える」学校と地域の連携や健康教育、動物介在教育に関する発表し、その後意見交換を行います。教育活動の実際も体験できます。

生活研究領域

「豊かな生活を考える」加圧トレーニング、音楽療法などの体験発表を行います。健康生活に関する研究成果の展示なども行います。

芸術研究領域

「芸術と地域活動」研究員や学生とのアートパフォーマンス(トークやコラボレーションイベント)を実施します。会場からの飛び入りもOK! 展示会も同時開催。

問い合わせ先：北方圏学術情報センター事務室 札幌市中央区南1条西22丁目1番1号 TEL.011-618-7711
【後援】北海道教育庁石狩教育局、札幌市教育委員会、江別市教育委員会

[エクステンションセンター後期講座(1月~3月)のご案内]

実力講座	教員採用対策講座			MCAS(マイクロソフト・アプリケーション・スペシャリスト)試験短期集中対策講座				
	【一般教養コース】 1/26 開講 火・金曜日 全16回 18:10~20:10		【Excel 2007対策】 2/8 開講 月・火・水・金曜日 全4回 9:30~16:30		【Word 2007対策】 2/22 開講 月・火・木・金曜日 全4回 9:30~16:30		【Power Point 2007対策】 3/8 開講 月・火・木・金曜日 全4回 9:30~16:30	
教養講座	裏千家茶道教室(2月コース) 2/9 開講 火曜日 全4回 13:30~15:30		裏千家茶道教室(3月コース) 3/9 開講 火曜日 全4回 13:30~15:30		1DAYセミナー		人間関係を高めよう 自分と他人のバランスを上手にとる 2/17(水) 10:30~12:30	メンタルトレーニング 自分をリセットする方法 2/17(水) 13:10~15:10
生涯スポーツ学部 開設記念講座	前半(講義) 1/23(土) 10:00~12:00		野幌森林公園を利用した 雪の自然体験		お問い合わせ・お申し込み： 北翔大学エクステンションセンター TEL.011-387-3939(直通) ※講座の詳細については、エクステンションセンターのパンフレットをご覧ください。 ※ご希望の方には郵送いたしますので、お気軽にお電話ください。			

[在学生の皆さんへ]

北翔大学大学院 第2期 入学試験		北翔大学編入学 第3期 入学試験	
願書受付期間	平成22年1月12日(火)～1月25日(月)必着	願書受付期間	平成22年1月12日(火)～1月25日(月)必着
試験日	2月6日(土)	合格発表日	2月17日(水)

※平成22年度入学生(編入学も含む)が下記に該当する場合は、学費等の一部を入学後の申請により返還いたします。
 -本学卒業生および本学卒業生の子息・息女・兄弟姉妹、父母の入学金の全額及び同窓会費の半額
 -本学在学生の兄弟姉妹、父母、子息・息女の入学金の全額及び同窓会費の半額
 -兄弟姉妹が本学に同時に入学した場合は、一人分を除いた入学金の全額及び一人分を除いた同窓会費の半額
 ※本学とは北翔大学、北翔大学大学院および北翔大学短期大学部です。(旧名称も含みます。)
 ※新型インフルエンザに対応して本学は追試験を実施いたします。
 なお、追試験を受けるための入学検定料は、改めて必要としません。

問い合わせ先：
アドミッションセンター TEL.011-386-8011(代表)

pal [バル] とは?

Pal = Place 広場 + Amie 友人 + Liberte 自由

本学園新聞、また北翔大学学生会館の愛称にもなっている「Pal(バル)」は、上記のようにフランス語のPlace(広場)、Amie(友人)、Liberte(自由)の二 syllableをつなげたものです。英語で友人を示すPalにも通じており、学生や教職員をはじめ保護者や地域の方々まで、誰からも親しんでいただける学園であることを願って生まれたキャッチフレーズです。

「北翔」に込められた想い

社会が必要としている多様な分野で貢献できる人材育成を目指し、大学3学部6学科と短期大学部2学科、さらに大学院2研究科で構成された「北翔大学」。大学名に込められた意味を、「北」と「翔」の2文字やロゴマークを通して振り返ってみましょう。

北 「北」を大学名に冠することによって、大学キャンパスが「北海道」にあることを意味するばかりでなく、開学以来北海道と共にあることの誇りと喜びを表現しています。「北」は、さらに広域の「北方圏」をも指すと考え、それによって、広く北の大地下から発信する「知の拠点」となり、未来に向かう人材を育成する「教育の拠点」となることを表しています。

翔 「翔」とは、空中を飛びかける力強い動きを意味します。新大学名称に「翔」を用いることは、飛翔する精神を、大學というコミュニティにおける協働の中に活かし、それによって、新たな可能性を探求する意志と行動力を示すものであります。困難を乗り切り、将来的展望を拓くと言う意味で、新大学にふさわしい名称となりました。

北翔大学シンボルマーク 通称:bird
北翔大学で成長し社会に飛び立つ学生たちを、北の大地で成長し大空高く翔ようとする鳥になぞらえました。そんな鳥たちを育てる栄養分(=サポート・教育)としての大学を目指し、その大きく成長していく鳥たちの背中を見続けたいという想いを込めたマークです。

HOKUSHO University
Open Campus
主人公になる大学
3.20 sat 11:00 start!

自分の好きを発見する北翔体験